

＊CONTENTS

- 02 新たな桜川消防署が完成
- 04 叙勲受章／市政モニター会議
- 05 シルバーリハビリ体操指導士
表彰／リユース促進に向けた
連携協定締結／寄付寄贈
- 06 地域医療情報／睡眠健診
- 07 まちの話題
- 08 生涯学習センター施設概要
- 09 歴史資料館だより No.107
- 10 健康ガイド
- 12 情報ひろば
- 15 文芸さくらがわ
- 16 地域応援チケット／年長さん
ご紹介

＊表紙

桜川消防署が新しくなりました



7月11日、桜川消防署新庁舎
で竣工記念式典が行われました。

表紙は、旧桜川消防署庁舎に
隣接する岩瀬認定こども園の園
児たちのくす玉開披の様子を撮
影したものです。完成を心待ち
にしていた園児からは、笑顔が
あふれ、多くの祝福の声が聞か
れました。

＊桜川市の人口と世帯

【人口】 36,236 人 (－ 61)
【男】 18,025 人 (－ 29)
【女】 18,211 人 (－ 32)
【世帯】 13,510 世帯 (－ 12)
() は対前月増減
常住人口
令和6年7月1日現在

新たな桜川消防署が完成

桜川消防署と大和分署が統合移転

■問合先／桜川消防署 (☎0296-75-3592)

桜川消防署新庁舎 竣工記念式典開催

桜川消防署新庁舎の竣工を
記念して、7月11日に関係者
による式典が行われました。
式典には、筑西広域市町村
圏事務組合を構成する結城
市、筑西市、桜川市の各市長
や関係者のほか、国会議員や、
県議会議員、市議会議員、施
工業者などが出席し、くす玉
開披やテープカット、内覧な
どが行われました。

大塚市長は、同組合副管理
者として「今後、この新庁舎
を活用し、近年多発する各種
災害に対し、一層強固な消防・
防災体制を確立し、地域の皆
さまの生命と財産を守り、よ
り安心して暮らせるよう万全
の消防体制づくりに取り組
む」と式辞を述べました。



記念セレモニーとして行われたテープカット



施設の説明を受ける出席者



式辞を述べる大塚市長



ドクターヘリなどが離発着可能なヘリポート



45度の傾斜壁を配置する山岳訓練施設



旧桜川消防署と大和分署は
統合し、旧県西総合病院跡地
の新庁舎に移転しました。7
月12日から運用を開始した新
しい桜川消防署は、各種の最
新設備を備えた庁舎であり、
消防隊員が火災をはじめ、あ
らゆる災害に対応できる高度
な技術を習得するための訓練
施設、非常電源設備およびヘ
リポートなど、大規模災害時
に防災拠点として機能する庁
舎になっています。

桜川消防署新庁舎 7月12日運用開始



桜川消防署庁舎概要

所在地	敷地面積
桜川市鉾田604番地1	13,582.59㎡
建物用途	延面積
庁舎棟 (P c p a造一部S造・壁式RC造2階建て)	3,014.60㎡
独立訓練棟 (RC造一部S造4階建て)	303.53㎡
サイクルポート (S造平屋建て)	11.27㎡
合 計	3,329.40㎡

閉署のお知らせ

統合移転に伴い、旧桜
川消防署 (桜川市西桜川
2-29) と大和分署 (桜
川市羽田1000) は7
月12日に閉署になりまし
た。



大和分署



旧桜川消防署